

内閣府 地方創生推進事務局長  
市川 篤志 様

# 要 望 書

令和5年12月22日

長野市議会新友会

# 要 望 書

平素より本市の行財政運営につきまして、格別なるご指導、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本市は長野県の県都としての役割を担いながらも、人口減少・高齢化の問題を抱えています。

そのような中、心と体の健康づくりを進め、市民が支え合いながら地域社会で自分らしくいきいきと暮らすことができ、心身ともに健康で幸せを実感できる「健幸増進都市・長野」の実現に向けて取り組んでおります。さらに、子どもの夢を育てるまちづくり・スポーツによるまちづくり・チャレンジできるまちづくりを推進してまいります。

しかし、令和元年東日本大風災害からの復興が進みつつある中、さらに災害に強いまちづくりを目指すと同時に、物価高や燃油の高騰への対策、温暖化を含む気候変動対策等、市民が安心・安全に暮らすための課題に加え、次世代に向けた新産業の創造と少子化対策としての子育て支援も地方創生として進めていかなければなりません。

つきましては、本市の未来を見据えた更なるご支援を賜りたく、要望いたします。

何卒格段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年12月22日

長野市議会新友会 会長 小泉 栄正

# 要 望 事 項

## 1 茶臼山動物園再整備に対する支援について

当市では、観光施設である茶臼山動物園において、地方創生拠点整備交付金や企業版ふるさと納税を活用し、動物展示の魅力向上を図ることで、交流人口の拡大に成果を上げてきた。

本施設では、従来の取り組みに加え農業分野との連携を強化し、農地の保全のため駆除された野生動物個体の受け入れやジビエ食材の販売、野生動物に関する総合的な学習等を通じて地域の生物資源の好循環を生み出し、地域の課題解決につなげる拠点施設としての役割が求められている。

今後、新たな政策間連携に伴う施設の機能強化に取り組むため、学習・物販機能を備えたアムールトラの展示施設の整備を計画しており、令和4年度に完成し地方創生に効果を発揮しているライオン展示施設整備に続き、デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生拠点整備タイプ）による支援を行っていただきたい。